

令和2年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	さいたま市伝統文化施設 恭慶館・氷川の杜文化館・盆栽四季の家
(2) 施設概要	<p>①所在地 (恭慶館)さいたま市浦和区常盤9丁目30番5号 (氷川の杜文化館)さいたま市大宮区高鼻町2丁目262番地1 (盆栽四季の家)さいたま市北区盆栽町267番地1</p> <p>②施設の設置目的 伝統文化に関する活動の場を提供するとともに、市民相互の交流を促進し、もって伝統文化の普及及び伝承を図り、市民文化の向上に寄与するため、及び明るく住みよい近隣社会の形成に寄与するため、市民の憩い及び相互の交流の場としての施設</p> <p>③施設の概要 (恭慶館)平成11年9月開館 木造 平屋建 延床面積255㎡ 伝統文化の拠点として、茶道、華道、俳句をはじめとする文芸活動のほか、着付けや香道などに利用できる施設 ●第1和室(28名) ●第2和室(20名) ●茶室(12名) ●表広間(24名)</p> <p>(氷川の杜文化館)平成9年11月開館 鉄筋コンクリート造 地上2階 延床面積992㎡ 能楽・日本舞踊・三曲・茶道・華道等の伝統文化の活動拠点となる文化交流施設 ●練習場(60名) ●第一和室(20名) ●第二和室(15名) ●会議室(30名) ●展示場(90名) ●駐車場(8台)</p> <p>(盆栽四季の家)昭和59年12月開館 木造 平屋建 延床面積195.22㎡ 茶道、華道、句会など文化活動の場としての利用及び盆栽園見学などの折に休憩ができる休憩室がある施設 ●つげの間(25名) ●さくらの間(22名) ●休憩室 ●駐車場(11台)</p>
(3) 指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成30年度56,913千円、令和元年度57,440千円、令和2年61,938千円</p>
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新規利用受付の中止、利用人数の制限及び利用中止時の全額還付・変更の拡大受付を実施した期間あり ◇利用状況</p> <p>(恭慶館) ・利用者数 2,752人(前年度9,829人) ・利用率 42%(前年度47%) ・稼働率 27%(前年度32%)</p> <p>(氷川の杜文化館) ・利用者数 15,404人(前年度43,259人) ・利用率 41%(前年度76%) ・稼働率 25%(前年度51%)</p>

(盆栽四季の家)

- ・利用者数 3,225人(前年度6,026人)
- ・利用率 36%(前年度61%)
- ・稼働率 18%(前年度33%)

◇業務実施状況

- ・施設の利用許可、利用料金の収受・還付
- ・施設、附属設備の維持管理
- ・文化芸術事業の実施

②維持管理業務の状況

(恭慶館)

- ・施設管理業務(清掃等) 毎日(休館日を除く)
- ・一般廃棄物収集運搬処理業務 年24回
- ・機械警備業務 毎日
- ・空調設備保守点検業務 年2回
- ・消防設備保守点検業務 年2回
- ・植栽管理業務 年3回(その他適宜)
- ・建築設備定期検査業務 年1回
- ・特殊建築物等定期検査業務 年1回

(氷川の杜文化館)

- ・施設管理業務(清掃等) 毎日(休館日を除く)
- ・一般廃棄物収集運搬処理業務 年113回
- ・産業廃棄物収集運搬処理業務 年2回
- ・機械警備業務 毎日
- ・自家用電気工作物保安管理業務 年12回
- ・空調設備保守点検業務 年2回
- ・消防設備保守点検業務 年2回
- ・エレベーター保守点検業務 年12回
- ・自動扉設備保守点検業務 年3回
- ・植栽管理業務 年3回(その他適宜)
- ・建築設備定期検査業務 年1回
- ・特殊建築物等定期検査業務 年1回

(盆栽四季の家)

- ・施設管理業務(清掃等) 毎日(休館日を除く)
- ・一般廃棄物収集運搬処理業務 年78回
- ・機械警備業務 毎日
- ・消防設備保守点検業務 年2回
- ・植栽管理業務 年3回(その他適宜)
- ・建築設備定期検査業務 年1回

③その他の業務

- ・「茶道入門講座」「子ども日本舞踊体験教室(動画 De Culture 子ども日本舞踊体験)」「能入門講座」等、恭慶館は主催3事業、氷川は主催6事業の計9事業を実施。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、恭慶館は主催10事業、氷川は主催6事業・共催4事業の開催を中止とした。

(6) 収支状況	①収入 ・指定管理料 61,938千円（前年度 57,440千円） ・利用料金収入 2,328千円（前年度 5,486千円） ・文化事業収入 126千円（前年度 2,570千円） ・その他収入 20千円（前年度 26千円） ②支出 ・人件費 46,101千円（前年度 38,644千円） ・事務費 240千円（前年度 249千円） ・施設管理費 21,302千円（前年度 21,613千円） ・文化事業費 1,148千円（前年度 2,743千円）
(7) 利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	利用者アンケート(R3.3.8～R3.3.18実施)からの意見・要望等への対応 ・「専用駐車場がほしい」との要望があったが、施設の構造上設置が困難なため、近隣のコインパーキングを紹介した。(恭慶館) ご意見箱(アドバンスBOX設置) ・特になし
(8) その他	・盆栽美術館グッズ販売を実施した。(氷川の杜文化館・盆栽四季の家)

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
管理運営体制、緊急時の対応	・「危機管理ガイド・マニュアル」に基づき、危機管理体制の強化に努めた。 ・「個人情報保護規程」及び「個人情報保護方針」に基づき、個人情報保護の遵守やコンプライアンスの徹底に努めた。 ・管理業務等が適切に実施されているかを客観的に把握するためアンケート方式による利用者満足度調査を行った。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として館内環境の整備や利用者への周知等を徹底した。また、さいたま市の指示に基づき、館内の全施設における新規利用受付の中止、利用人数の制限及び利用中止時の全額還付・変更の拡大受付を状況に応じて実施した。
広報・利用促進計画	・事業団情報誌「SaCLa」や情報誌等に施設紹介記事を掲載するとともに、事業団ホームページの効果的利用やメールマガジンの配信により、広報宣伝の充実に努めた。 ・展示場月間予定表を作成し、西門掲示板及びロビーに掲示した。(氷川の杜文化館) ・チラシ等を各公共施設(公民館等)に配付依頼し、施設の宣伝等利用促進に努めた。
利用支援計画(サービスの向上)	・「アドバンスBOX」(ご意見箱)を活用し、利用者の要望を施設運営に反映させるよう努めた。 ・「職員研修要綱」に基づき、接遇研修等を実施し職員の資質向上を図った。 ・傘の無料貸出し、受付窓口での老眼鏡、筆談ボードの設置を実施した。 ・受付システムが苦手な利用者に、助言や援助を積極的に行った。 ・正座椅子、ブランケットの貸出しを行った。 ・新型コロナウイルス感染防止対策として、施設利用に係るガイドラインを作成し、HPや館内に掲示し利用者へ周知徹底を図った。
自主事業計画	・新型コロナウイルス感染防止対策を行い、各種講座事業や市民参加型事業を開催した。 ・全事業でアンケートを実施し、市民の要望等を反映させるように努めた。 ・自宅でも気軽に伝統文化に触れられるよう動画配信を実施した。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用」
・さいたま市伝統文化施設条例・施行規則その他関係法令を遵守し、市民の平等利用に努めた。
「市民サービスの向上、利用促進」
・盆栽美術館グッズ販売を行い、来館者へのサービス向上に努めた。
また、事業団情報誌「SaCLa」を1万3千部発行し、各区役所、公共施設等に配布し利用促進に努めた。
「経費の削減」
・消耗品の共同購入や、各施設における小破修繕は外注せず職員にて実施し、経費の削減に努めた。
「適正な管理運営の確保」
・新型コロナウイルス感染防止対策として、さいたま市及び茶道や能などの各流派から示されている指針に基づき、利用ガイドラインを作成し、職員に周知徹底を図りながら、適正な管理運営に努めた。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:スポーツ文化局文化部文化振興課)

総合評価(B)※A～D

1 項目別の評価

- (1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価
- ・幅広い世代に伝統文化を伝えられるよう配慮した事業実施に努めていた。
 - ・新型コロナ感染拡大を踏まえ、新しい生活様式を踏まえた事業実施に努めていた。
- (2)「経費の削減」に対する評価
- ・簡易な不具合は職員自ら修繕するなど、計画的かつ効率的な執行を図り、経費の削減に努めていた。
- (3)「適正な管理運営の確保」に対する評価
- ・景観重要建造物の指定を受けている施設もあり、施設の雰囲気や格式を重視した管理運営に努めていた。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な消毒を行うなど適切な対応を行っていた。

2 総合評価

事業計画に沿って、適正に施設運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、利用者の目線に立ってニーズの把握を行い、利用者満足度の向上を図るとともに、安心・安全な施設の維持管理に努めること。
修繕、清掃については、適宜、適切に行うこと。